

★令和5年度予算の概要

令和5年度予算は、令和5年2月9日の組合議会において、原案どおり可決されました。

予算概要

令和5年度東部知多衛生組合一般会計歳入歳出予算額は、29億4,855万円で、前年度と比較して2億8,187万円(10.6%)の増額となりました。組合の管理する3施設は、以下の基本方針のもとに予算編成を行っております。

○浄化センター（し尿処理施設）

放流水の排出基準を遵守し、施設の適切な維持管理により経費の低減に努める。

○クリーンセンター（ごみ処理施設）

可燃ごみ処理施設は、安全で信頼性、経済性、環境に十分配慮した施設の運転管理をし、不燃ごみ処理施設は、老朽化した設備を計画的に整備し、長寿命化を図り、安全に安定した運転ができるよう努める。

○温水プール（余熱利用施設）

利用者の快適性・安全性を確保するとともに健康増進に寄与できる施設としてアピールする。

■歳入一般会計予算額

科目	金額	構成率
分担金及び負担金	2,508,034千円	85.1%
使用料及び手数料	236,150千円	8.0%
財産収入	22,285千円	0.8%
繰越金	10,000千円	0.3%
諸収入	172,081千円	5.8%
歳入合計	2,948,550千円	100.0%

1 款 分担金及び負担金 25億803万4千円

構成市町から納入される負担金で、各市町の負担金額と負担割合は次のとおりです。

大府市 9億8,867万7千円(39.4%)

豊明市 6億8,389万6千円(27.3%)

東浦町 5億3,588万3千円(21.4%)

阿久比町 2億9,957万8千円(11.9%)

2 款 使用料及び手数料 2億3,615万円

クリーンセンター使用料

・ごみ処理料金は2億2,000万円で、年間11,000トンを見込んでおります。

(内訳：家庭系ごみは10kg当り200円で、年間2,000トン。

事業系ごみは10kg当り200円で、年間9,000トン。)

温水プール使用料

・温水プール使用料は1,594万6千円で、年間入場者56,240人を見込んでおります。

3 款 財産収入 2,228万5千円

粗大ごみ処理施設から回収される鉄・アルミの売却代等です。

4 款 繰越金 1,000万円

前年度からの繰越金です。

5 款 諸収入 1億7,208万1千円

組合預金利子、自動販売機電気使用料、廃家電等売却代、ごみ焼却施設発電電力売払収入です。

■歳出一般会計予算額

科 目	金 額	構成率
議会費	499千円	0.0%
総務費	58,601千円	2.0%
衛生費	1,920,705千円	65.2%
公債費	958,745千円	32.5%
予備費	10,000千円	0.3%
歳出合計	2,948,550千円	100.0%

1 款 議会費 49万9千円

組合議会運営(定例会2回)に要する経費です。

2 款 総務費 5,860万1千円

組合の一般管理等に要する経費です。

主要事業 ※印は新規事業	事業内容
パソコンシステム借上	財務会計・パソコン・サーバー等の借上
事務機器借上	複写機の借上
公会計関連支援業務委託	公会計関連の支援業務

3 款 衛生費 19億2,070万5千円

浄化センター(し尿処理施設)、クリーンセンター(ごみ処理施設)、温水プール(余熱利用施設)等の維持管理に要する経費です。

○浄化センター管理費 2億3,968万6千円

主要事業 ※印は新規事業	事業内容
処理水槽清掃委託	槽内の清掃、沈殿物の分級作業
浄化センター運転管理委託	浄化センターの運転管理業務
破砕機補修工事	浄化槽用破砕機の整備
脱水機補修工事	脱水機の整備
第1反応槽曝気装置補修工事	第1反応槽曝気装置の整備
電気設備補修工事	電気設備の補修

○クリーンセンター管理費 15億7,705万1千円

主要事業 ※印は新規事業	事業内容
廃棄物埋立処分委託	廃棄物の埋立処分
不燃ごみ処理施設運転管理委託	不燃ごみ処理施設の運転管理
可燃ごみ処理施設長期包括運営業務委託	可燃ごみ処理施設の長期包括運営業務
※不燃ごみ供給コンベア補修工事	不燃ごみ供給コンベアの補修
※不燃ごみプラットホーム改修工事	不燃ごみプラットホームの改修

4 款 公債費 9億5,874万5千円

組合が借り入れた地方債の元利償還金です。

5 款 予備費 1,000万円

予算編成時に予期しなかった支出、予算超過等が生じた場合に当てる予算です。